

緯度0大作戦 (1969)

LATITUDE ZERO

メディア 映画
ジャンル 特撮 アドベンチャー SF
製作国 日本
色彩 Color
時間 89分
初公開日 1969/07/26
リバイバル 1974/12/14

【キャッチコピー】

海底二万メートルを支配する”緯度0（ゼロ）”基地！
神秘と未知の世界に展開する驚異の科学攻防戦！

【解説】

海底油田の調査隊が遭難し、謎の潜水艦アルファ号に救助される。調査隊の三人が連れていかれたのは、海底に作られた平和な理想郷、赤道と日付変更線の交差する“緯度0”であった。しかしアルファ号の艦長を生涯の仇敵と狙うマリク博士は、その平和なユートピアを破壊しようと画策した。アルファ号に救助された三人は、マリクに誘拐された博士親子を救うため、マリクの本拠地に乗り込んでいく。だがそこは、凶暴な巨大ネズミや合成獣グリフオンの跋扈する、アンチ・ユートピアだった……。

アメリカとの合作物。怪獣ブームが終わりつつあった頃の作品で、代わってメカ戦に重点を置いた作りになっている。グリフォン、コウモリ人間、巨大ネズミなどのクリーチャーも登場するが映像的にはあまり見映えがしない。一方、アルファ号の特撮は素晴らしく、轟天号と共にファンの心に深い印象を残した。マリクが愛人の脳を怪獣に移植するショッキングなシーンは時代を先取りしすぎていたとも言える。

74年冬の「東宝チャンピオンまつり」で『海底大戦争 緯度0大作戦』と改題改訂され『モスラ』と共に上映された。

【クレジット】

監督	本多猪四郎		
製作	田中友幸		
	ドン・シャープ	Don Sharp	
脚本	関沢新一		
	テッド・シャードマン	Ted Sherdeman	
撮影	完倉泰一		
美術	北猛夫		
編集	武田うめ		
音楽	伊福部昭		
特技監督	円谷英二	Eiji Tsuburaya	
アクション	関田裕		
	中島春雄		
出演	ジョセフ・コットン	Joseph Cotten	クレイグ・マッケンジー（アルファ号艦長）
	宝田明		田代健（海洋学者）
	岡田真澄		ジュール・マッソン（地質学者）

	リチャード・ジャッケル	Richard Jaeckel	ペリー・ロートン (トランスグローブ通信記者)
	大前鈞		甲保 (アルファ号乗員)
	リンダ・ヘインズ	Linda Haynes	アン・バートン
	中村哲	Satoshi Nakamura	岡田博士
	中山麻理		岡田鶴子
	平田昭彦		姿博士
	シーザー・ロメロ	Cesar Romero	マリク
	パトリシア・メディナ	Patricia Medina	ルクレチア (マリクの妻)
	黒木ひかる		黒い蛾 (マリクの愛人)
	黒部進		陳 (黒鮫号乗員)
声の出演	納谷悟朗		マッケンジーの声
	富田耕生		マリクの声